

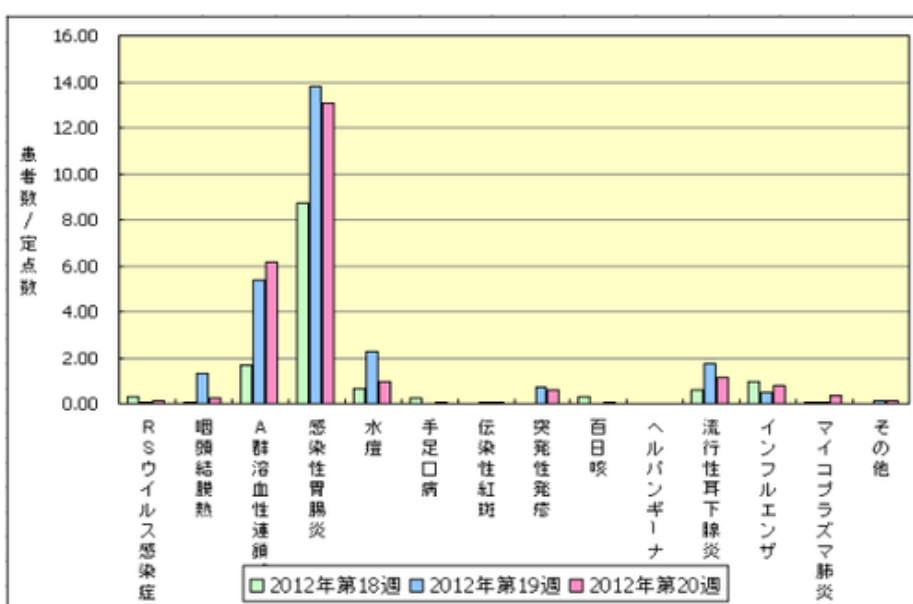
小児感染症の第20週(平成24年5月14日から平成24年5月20日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

○感染性胃腸炎は、依然として高い報告数です。

○A群溶血性連鎖球菌の報告が増加しました。みなみ野地域では、定点あたり10.0と警報レベルを超えています。発熱、頭痛、咽頭痛、腹痛や嘔吐等の症状が見られます。飛沫感染が主ですので、手洗い、うがいを心掛けて下さい。



第20週疾患毎発生状況グラフ

	2012年 第15週	2012年 第16週	2012年 第17週	2012年 第18週	2012年 第19週	2012年 第20週	中央北 部	西部	東南部	みなみ 野
RSウイルス感染症	5↑	7↑	2↓	4↑	1↓	2↑	0	2	0	0
咽頭結膜熱	3↑	7↑	10↑	1↓	18↑	3↓	0	0	0	3
A群溶血性連鎖球菌	37↑	51↑	51→	23↓	75↑	86↑	29	23	14	20
感染性胃腸炎	214↑	283↑	293↑	122↓	193↑	183↓	59	46	59	19
水痘	22→	8↓	18↑	9↓	32↑	13↓	5	1	5	2
手足口病	0→	1↑	0↓	3↑	0↓	1↑	0	0	0	1
伝染性紅斑	4↑	3↓	3→	0↓	1↑	1→	0	0	0	1
突発性発疹	6↓	6→	10↑	0↓	10↑	8↓	2	0	1	5
百日咳	0↓	0→	1↑	4↑	0↓	1↑	0	1	0	0
ヘルパンギーナ	1↑	0↓	0→	0→	0→	0→	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	12↑	6↓	10↑	8↓	24↑	16↓	2	11	1	2
インフルエンザ	101↓	82↓	52↓	13↓	7↓	11↑	2	7	1	1
マイコプラズマ肺炎	4→	2↓	3↑	1↓	1→	5↑	2	2	1	0
その他	5→	9↑	4↓	4→	3↓	4↑	0	2	2	0

第20週疾患毎発生状況表

第20週	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ギルバ ン(ヘルパン ギーナ)	流行性耳下 腺炎	インフルエ ンザ	マイコプラ ズマ肺炎	その他
～5ヶ月	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	1	1	0	15	1	0	0	3	0	0	0	0	1	0
1歳	0	0	5	28	1	0	0	5	0	0	0	0	0	1
2歳	0	0	7	19	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1
3歳	0	2	8	27	3	0	0	0	0	0	1	0	0	0
4歳	0	0	14	23	3	0	0	0	0	0	5	1	0	0
5歳	0	0	14	15	1	0	0	0	0	0	2	1	2	0
6歳	0	0	12	3	0	1	0	0	0	0	5	0	0	0
7歳	0	0	11	12	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
8歳	0	0	4	5	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0
9歳	0	0	3	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～14歳	0	0	7	18	1	0	0	0	0	0	0	7	2	0
10～12歳												7		
13～14歳												0		
15～19歳	0	0	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	1	7	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0
合計	2	3	86	183	13	1	1	8	1	0	16	11	5	2

第20週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- みなみ野
由井事務所